

第99回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年11月30日(火) 9:55~10:10	場所	議場
出席者	住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、水落財政課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、宮奈地域安全課長、廣田広報秘書課長、穂山地域安全係長			
付議事項	1 第4回定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について 2 新型コロナウイルス感染症への対応について 3 各部連絡事項			
資料	・令和3年第4回議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について ・ワクチン接種証明書発行手続き第4回定例会自治体向け説明会 ・今後の新型コロナワクチン接種の見通し			
(進行：福祉保健部長) (副市長) ・新型コロナウイルス感染症の感染状況は落ち着いているところであるが、引き続き基本的対策を徹底するとともに、経済対策にも目を向ける必要がある。 諸外国では新型の変異株が猛威を奮っているとの報道もあり、状況を注視するとともにワクチンの3回目接種を進めていかなければならない。 コロナウイルス感染症対策は全庁的な最重要課題であり、第6波も懸念されることから各部門で情報共有、連携に努めていただきたい。 1 第4回定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について (財政課長) ・資料にお示しのとおりである。何かありましたら財政課まで連絡をいただきたい。 2 新型コロナウイルス感染症への対応について (健康課長) ・ワクチン接種証明書の発行手続きについて、11月24日に国の説明会が行われたところである。要旨としては、ワクチン証明の経済的活用及び利用の効率化が目的であった。説明会の内容に基づき業務を行うにあたり、マイナンバー本部でも了承をいただく必要がある。またデジタル化に伴う見直しの概要などを市民に周知し、個人情報保護評価書の見直しを行わなければならない。 (生涯学習部長) ・東京ワクションとの兼ね合いは？ (健康課長) ・東京ワクションは都の独自の取り組みである。今回の国が提供するアプリが全国統一的な				

規格である。

3 各部連絡事項

(生涯学習部長)

- ・市施設について、都の基本的対策徹底期間における対応であるが、従来と変更はなく、開館時間も通常通り。安全な施設運営を継続して行う。

(総務部長)

- ・職員への対応について、従来と変更なし。

本日改めて C-NAVI にて通知する。

時差出勤、時間外等の対応も変更なし。

忘年会、新年会は都の基本的対策徹底期間を踏まえるよう、部会等で発言いただきたい。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・ワクチン3回目接種について、原則8か月間隔での接種となっている。

クラスター発生時の利用者、関係者等のみ、例外として6か月間隔で接種可能。

1月以降ファイザー社製の3回目接種は医療機関、モデルナ社製は大規模接種会場で行う予定。詳細は資料をご覧ください。

5歳から11歳の接種会場確保が課題として残っている。

(企画政策課長)

- ・附属機関の運営に係る先般の事務連絡に変更はないが、本日改めて C-NAVI にて掲載する。

(教育長)

- ・環境教育を推進していきたい。各課の協力をお願いしたい。

(以上)